

## TKRグループ 人権ポリシー

TKRグループは、社是「価値ある会社 価値ある人間 豊かな心 豊かな生活」のもと、TKRグループに集うさまざまな国・地域の社員全員で、時代に合ったサービスをお客様にお届けし、ともに成長していくことをめざしています。

この基盤となるのが人権尊重の精神です。これをより一層高め、当社グループ全体でその責務を果たしていく指針として、グループ人権ポリシー（以下、本ポリシー）を定めました。

TKRグループに関わるすべての役員および社員\*（以下、私たち）は、本ポリシーのもと、事業活動における人権尊重を遵守するとともに、社員一人ひとりの価値ある成長の実現をめざしてまいります。\*TKRグループと雇用関係にある者をいい、契約社員、パートタイマー、アルバイトを含みます

### 1. 人権尊重の基本的な考え方

私たちは、「国際人権章典」ならびに国際労働機関（ILO）の「労働における基本原則および権利に関するILO宣言」をはじめとした、国際的に認められた人権規範を支持し、これに則り、人権尊重に取り組みます。

また、時代の要請や産業における人権課題を把握するため、RBA\*の行動規範や諸基準を参照します。

併せて、事業活動を行う国・地域において、人権に関する法令・規制を遵守し、万が一、当該国・地域の人権法令・規制と国際的に認められた人権規範が異なる場合には、国際的に認められた人権規範を最大限尊重いたします。

### 2. 事業活動に関わる人権課題

私たちは、事業活動に関連する以下の人権課題への取り組みが、人権尊重の重要な要素であると認識しています。

#### （1）差別

私たちは、個人の人権と多様性（ダイバーシティ）を尊重します。よって、国籍、人種、肌の色、年齢、性別、性的指向、性自認、宗教、思想、障がいの有無、妊娠、その他事業活動を行う国・地域の法令で特定されている差別を含め、あらゆる差別を許しません。

#### （2）ハラスメント

私たちは、セクシャルハラスメント、性的虐待、体罰、または言葉による虐待など、精神的、肉体的であるかを問わず、あらゆるハラスメント、抑圧を認めません。

#### （3）強制労働、現代奴隷制、児童労働

私たちは、暴力、脅迫、債務等によるあらゆる強制労働や、人身取引を含むいかなる形態の現代奴隷も認めません。また、私たちは、児童労働を認めません。ここで言う「児童」とは、事業活動を行う国・地域の法令で定められた最低就業年齢の定義によるものとしします。

#### （4）労働安全衛生と製品安全

私たちは、社員を労働災害から守り、安心して働ける環境を維持・促進するため、職場の安全衛生水準の向上に努めます。また、私たちが提供する製品やサービスを利用する人々の、生命や健康を脅かすことのないよう、あらゆる手段を講じ、安全確保に努めます。

#### (5) 適切な労働時間と休憩・休日・休暇の確保

私たちは、社員の健康的な生活を送る権利を尊重します。労働時間、および休憩・休日・休暇の取得について、事業を行う国・地域にて適用される法規制を遵守いたします。

#### (6) プライバシーの尊重

私たちは、個人のプライバシーを尊重し、保護します。個人情報の取り扱いに際しては、事業活動を行う国・地域において、関連する法令・規制および社内規定を遵守いたします。

#### (7) 結社の自由

私たちは、事業活動を行う国・地域において、適用される法令に従い、すべての社員の自らの意思による労働組合結成・参加、団体交渉、平和的集会への参加の権利、およびそれらを差し控える権利を尊重します。

### 3. 対応窓口の設置

私たちは、人権に関する相談を匿名にて受け付けることができるよう、相談窓口を設置し、これを適切に運用します。

### 4. 救済・是正

私たちは、万が一、人権侵害行為が行われていることが明らかになった時には、適切な手段を通じてその救済に取り組むとともに、再発防止のために是正策を講じます。

### 5. 教育と研修

私たちは、私たち全員が本ポリシーを理解し、浸透するよう、適宜適切な教育を行うとともに能力開発を行います。

以上、本ポリシーは、n m s ホールディングス株式会社が制定のグループ方針に準拠するとともに、2023年10月の株式会社TKR取締役会にて承認されたものです。

2023年10月19日

株式会社TKR

代表取締役社長 太田 聡

\*Responsible Business Alliance。当社は、電気電子機器産業界の労働・安全衛生・環境・倫理にかかる行動規範を定めたRBAの考えを支持いたします。